

ダンス部ワークショップの様子

10月5日（土）に、ダンス部でプロのダンサーの方を招いてワークショップを開催しました。FUNKAHIPS の SAYA さんと MAO さんです。



FUNKAHIPS のお二人は、小さいころから踊りを始めて、2004年から姉妹でユニットを組んでいます。国内外で、様々なジャンルのダンスを踊ってきていますが、今日はヒップホップの基本を中心としたワークショップです。



ダンスを始める前に、身体の動かし方を教えてもらいます。準備運動として、アイソレーションを交えて、全身を動かします。

30分みっちり。部員全員、一生懸命です。



「ダンスは相手とのコミュニケーション」

相手の踊りに反応して、自分が踊ります。ダンスには、言語を超えたコミュニケーションがあることを体感します。部員たちはちょっと照れながらもトライしていました。



部員同士で、踊りを通して、コミュニケーションしてみました。とっても楽しそうでした。



ワークショップの後半には、海外での経験を話してくれました。高校時代に海外の大会に初めて参加したこと、アメリカでの大会で姉妹で決勝に進んだこと、アメリカのストリートで踊りを通して言語を超えた交流をしたこと。ダンスを通して人を知り、文化を知り、理解していく楽しさと奥深さを教えていただきました。とても刺激的でした。また、曲をしっかりと聞いて理解を深めると、曲に対する解像度が上がり、ただ決められた振付を踊るのではなく、自分の表現になるという話は、今後の部活動に活きる内容でした。



最後に部員全員で挨拶。2時間のワークショップはとても内容の濃い活動でした。

「楽しかったです」「またやりたいです」などの感想がすぐに聞こえてきました。

ダンス部は、9月の文化祭で3年生が引退し、1、2年生の新体制となりました。

彼らにとっては初めてのワークショップ参加です。最初は緊張している様子がありましたが、少しずつ気持ちもほぐれてきて、自分の身体との対話を楽しんでいる様子が心に残りました。日頃の部活動のヒントをたくさんもらえるような内容で、部員同士の結束も深まったような気がします。

1、2年生のこれからの成長が楽しみです。FUNKAHIPSのお二人、ありがとうございました。

